



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより 第7号
令和7年9月29日

文責 校長 橋本 慎也

「ピタゴラ装置」から学ぶ、考える力・創造する力

テレビ番組「ピタゴラスイッチ」に登場する「ピタゴラ装置」。ビー玉が転がり、ドミノが倒れ、身近な道具が次々と連鎖して動くその仕掛けに、大人の私も思わず見入ってしまいます。一見バラバラな部品が、精密な計算と工夫によって美しく連動する様子は、まさに知的な感動を与えてくれます。

このピタゴラ装置の仕組みは、子供たちが中学校で学ぶ各教科・領域の見方・考え方と深く関係しています。装置を作るには、次のような力が必要だと考えます。

<数学的な見方・考え方>

距離や角度、時間の計算、図形の配置など、論理的に構造を組み立てる力。装置の設計には、空間認識や順序立てて考える力が求められます。

<理科的な見方・考え方>

重力や摩擦、エネルギーの伝達など、物理の原理を理解し、予測する力。ビー玉がどこまで転がるか、どうすれば止まらずに次の仕掛けにつながるかを考えることは、まさに科学的思考です。

<国語的な見方・考え方>

装置の仕組みを説明することで、論理的に伝える力が育まれます。また、物語を創作する力は、ピタゴラ装置にストーリー性を与え、見る人の心を動かします。

<美術・技術・家庭的な見方・考え方>

見た目の美しさや素材の工夫、道具の使い方など、創造性と実用性のバランスを考える力。手を動かしながら形にしていけるプロセスは、ものづくりの本質です。

<道徳的な見方・考え方>

仲間と協力し、失敗を乗り越え、達成感を共有すること。挑戦する姿勢や粘り強く取り組む心は、どの教科・領域にも通じる「生きる力」です。

ピタゴラ装置は、前述のような見方・考え方が複雑に関わり合いながら、あの一連の動きとドラマを生み出しています。ただ単に何かを作る力があればよいのではなく、あらゆる知識と技能が連動して初めて完成するのです。

そして、これらの見方・考え方は、その教科・領域だけでなく、全ての学習で活用することができます。私たち教職員は、子供たちが教科・領域の専門的な知識・技能を身に付けるだけでなく、教科・領域を横断して物事を多角的に捉える力を育てることを大切にしています。そうすることで、表面的な理解に留まらず、より深く、より創造的に考えるエネルギーが生まれてくるからです。

御家庭においても、お子さんが何かにつまずいたり、考え込んでいたりする際には、ぜひ「どんなふうに考えたの」「他の方法もあるかな」と問いかけてみてください。答えを急がせるのではなく、考える過程を大切にすることで、お子さんは自分の思考を整理し、今ある知識と技能を関連させながら、よりよい答えを導き出せるようになります。

これからも、学校と御家庭が一体となって、子供たちの「考える力」と「創造する力」を育んでいきましょう。



吉見中生の活躍



○第 31 回西関東吹奏楽コンクール

吹奏楽部 銀賞

○新人体育大会比企地区予選会（陸上）

- ・女子 200m 3位 松本 栞奈
 6位 田村 夏音
 8位 笠原 麗華
- ・男子 400m 1位 福田 朝陽（県大会出場）
 3位 綿貫 豪郎（県大会出場）
 6位 関根 理思
- ・女子 800m 2位 石黒 光里（県大会出場）
- ・男子 3000m 2位 藤野 遼人（県大会出場）
- ・男子 4×100mR 8位
綿貫 豪郎・藤野 遼人・福田 朝陽・関根 理思
- ・女子 4×100mR 6位
松本 栞奈・石黒 光里・笠原 麗華・田村 夏音
- ・女子砲丸投げ 4位 宮崎 志帆
 5位 根本 琉沙
- ・男子総合 6位
- ・女子総合 4位
- ・男女総合 5位

○青少年読書感想文全国コンクール埼玉県展出品

- ・課題読書部門 塚田 梨央
- ・自由読書部門 神田 陽南

○第 66 回比企地区児童生徒発明創意くふう展

研究発表の部 長峰 朱里（県展へ出品）

○第 76 回比企地区中学校英語弁論大会

吉見中学校代表 宮崎 偉



10月の予定

日	曜日	行事
1	水	生徒会本部役員選挙⑥
2	木	部活動中止期間（7日まで）
3	金	45分日課、学力向上の日
4	土	英検
5	日	
6	月	第2回定期テスト1日目
7	火	第2回定期テスト2日目 ふれあい講演会
8	水	県中学校新人体育大会兼県民総合スポーツ大会（陸上）
9	木	県中学校新人体育大会兼県民総合スポーツ大会（陸上） 3年福祉体験②③④
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	
15	水	月曜授業＋水6
16	木	比企地区駅伝競争大会
17	金	専門委員会（前期最終）
18	土	町立小学校運動会
19	日	
20	月	学校公開・文化週間（～24日）
21	火	生徒朝会（美化）
22	水	
23	木	45分×5h
24	金	あいさつ運動 合唱コンクール、引継ぎ式 PTA本部会
25	土	
26	日	
27	月	3年保育実習②③
28	火	特支交流遠足 3年保育実習②③
29	水	後期専門委員会 3年保育実習②③
30	木	学力向上の日
31	金	3年美化ボランティア



埼玉県のマスコット
「コバトン」